

## 臨床研究に関する情報公開

当院では以下の臨床研究を実施しています。この研究は通常の診療で得られる試料や情報を利用することによって行います。このような研究は厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、個別の説明と同意を得る代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

この研究に関するお問い合わせがありましたら以下の「問い合わせ先」へご照会ください。また、試料や情報がこの研究で用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので以下の「問い合わせ先」までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

**【研究課題】** がん診療均てん化のための臨床情報データベース構築と活用に関する研究

**【研究責任者】** 国立がん研究センター 東 尚弘

**【研究代表者】** 国立がん研究センター 東 尚弘

**【研究目的】** 院内がん登録と DPC (Diagnosis-Procedure Combination と呼ばれる、診療データ) の一元管理を試み、がん医療の実態を把握するデータベースを構築するとともに、その活用法を検討します。

**【研究期間】** 倫理委員会承認後～2022 年 3 月 31 日

**【研究対象】** 全国のがん診療連携拠点病院を中心として、院内がん登録実施施設に対して研究参加を呼びかけ、参加の応募を頂いた施設からデータの提供を受けます。2011 年 1 月以降に参加施設を受診されたがん患者さんが対象になりえます。

**【研究に用いる試料や情報】** 院内がん登録と DPC データを用います。このデータに含まれる情報は性別、診断名、診断年月、初回治療方針、ステージ、施設名、入退院年月日、診療明細等です。

**【外部研究機関への資料や情報の提供と提供方法】**

院内がん登録の専用番号と参加施設の診察券番号の対応表は、参加施設において院内管理者が鍵のかかる場所で管理します。研究事務局へのデータ提供は、アクセス権を付与された担当者のみが利用できるシステム上で行われます。外部へのデータの提供は行いません。外部への成果の公表は、学会・論文発表あるいは公開の報告書といった形で行われ、学術・がん対策に活用されます。報告に際しては、常に集団を記述する数値データのみの報告とし、個人が特定される可能性のある個別データの報告・公表は一切行わず、かつ特定の個人が発表成果から同定出来ないように十分に配慮されます。

【研究組織】 国立がん研究センターがん対策情報センターがん臨床情報部 東 尚弘  
全国の院内がん登録実施施設のうち協力施設

【問い合わせ先】

北海道札幌市豊平区平岸1条6丁目3-40

KKR札幌医療センター 所属 診療補助部 担当 坂上 綾

電話 011-822-1811 FAX 011-841-4572